

令和3年度 政策推進部の運営方針

部(局)	政策推進部	部(局)長	市川 信行
理事(監)	小林 一裕 (総合政策担当)	理事(監)	小林 聡 (危機管理担当)

【基本方針】

政策推進部では、市の政策をまとめ、実行するための施策についての企画・調整を始め、市民からの情報を受け止め、市民への情報発信を行うなど、市民との情報交流、市を動かすための職員に関する人事管理等を行っています。

全国的に少子高齢化による人口減少や地方経済の衰退が進む中で今後もにぎわいや活力ある市としてあり続けるために、困難を極める財政面の健全化や多様化する市民ニーズに応えられる施策に取り組み、市民と協働した行政運営に努めます。また、広報かしわら、市ウェブサイトをはじめとし、各種SNSなど多様な広報媒体やメディアを活用のうえ、市民生活に必要な情報を的確にお知らせするとともに、人口増加を目指し、まちの魅力資源を内外に広く発信します。

危機管理につきましては、防災対策の基本方針を示す総合計画である「柏原市地域防災計画」の改訂に取り組むとともに、災害に備えた防災体制の整備や防災行動力の向上及び指定避難所の機能強化に努めてまいります。また、地域防災の要である消防団の充実強化として、山間部でも機動力を生かした消火活動を行なえる可搬式消防ポンプ積載車の更新と消防団員のさらなる確保に向けた取り組みを行います。

【重点目標】

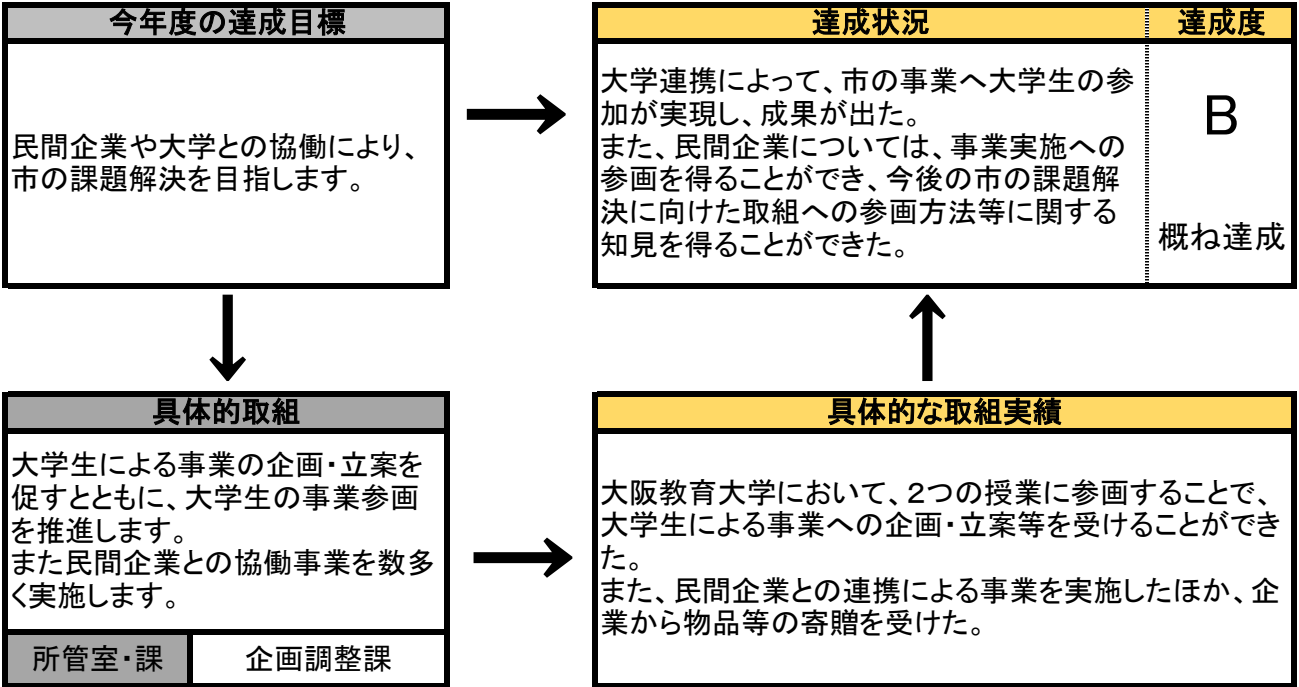
1	目標	(5)	みんなで作る暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和3年度 達成状況
	民間企業や大学とのさらなる連携					B
2	目標	(5)	みんなで作る暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和3年度 達成状況
	多様な広報媒体による市政情報、まちの魅力資源発信の充実強化					B
3	目標	(5)	みんなで作る暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和3年度 達成状況
	働き方改革に関する取組の推進					B
4	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和3年度 達成状況
	地域防災計画の改訂					A
5	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和3年度 達成状況
	消防団を中核とした地域防災力の充実強化					C
6	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和3年度 達成状況
	指定避難所の機能強化					A

【達成度について】

- A: 達成(設定した目標を達成することができた。100%)
- B: 概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)
- C: 一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)
- D: 未達成(目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。50%未満)
- E: 未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点目標 1	民間企業や大学とのさらなる連携
--------	-----------------



総合評価・総括	全体の達成度
市の課題解決を行えるところまでは至っていないものの、大学、民間事業者との協働は進めることができ、多くの取組を行っていくことで、市の課題解決への一助となるような取組になるものであるとの認識を得ることができている。	B 概ね達成

今後検討すべきこと
大学連携、民間事業者連携ともに、連携先や連携事業の数を増やすとともに、内容についても多くの部署等が連携できるよう、大学との連携企画や民間事業者へのアプローチなどを検討する。

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点目標 2	多様な広報媒体による市政情報、まちの魅力資源発信の充実強化
--------	-------------------------------

今年度の達成目標
政策や施策の目的・内容、市民の求める情報などをより速く、確実に届ける発信力の高い広報を行うことで、市政に対する信頼を獲得し、また、柏原市の魅力の向上に貢献します。

達成状況	達成度
新型コロナウイルス感染症に関する重要なお知らせや日本遺産をはじめとした、市の魅力にまつわる情報発信を積極的に行うことで、市民の皆様方の柏原市への愛着の高揚に寄与できたと考えます。	B 概ね達成

具体的取組
広報誌、ウェブサイトを中心に、フェイスブックなどのSNSも活用して、より早く、より確実な情報発信に努めます。

具体的な取組実績
新型コロナウイルス感染症に関し、ワクチン接種などの情報を遅滞なく確実に市民にお伝えするために、広報誌やウェブサイトにおいて関連内容を毎月、分かりやすく集約し、掲載しています。

所管室・課	秘書広報課
具体的取組	
観光誘客、柏原市の知名度向上につながるよう関係部局と連携し、新たな魅力を発掘し、積極的な広報活動を実施します。	
所管室・課	秘書広報課

具体的な取組実績
広報かしわらにおいて、健康についての特集記事を掲載するに当たり、健康担当部局と連携して、「脳を鍛えるウォーキング」と題したイベントを、市の新しいシンボルである新庁舎や大和川河川敷を舞台に開催するという新しい取組を行いました。

総合評価・総括
公式ノベルティグッズ「オリジナル手ぬぐい」の作製を通じ、伝統産業の価値や認知度の高揚が図れたほか、日本遺産関連での積極的な情報発信により、これまで以上に市への愛着や誇りの醸成に効果が得られたものと考えます。また、その他市政情報の発信についても、SNSを有効に活用することで、あらゆる年齢層に行き届く広報活動が行えました。

全体の達成度
B 概ね達成

今後検討すべきこと
市の各種事業の広報活動について、単なるお知らせに終わるのではなく、企画段階から参画し、有益な情報提供を行いつつ、各事業を有機的に連結させる調整役としての機能の強化を図ることが課題と考えます。

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点目標 3	働き方改革に関する取組の推進
--------	----------------

今年度の達成目標
職員のワーク・ライフ・バランスの向上に繋がるよう、時間外勤務命令の抑制や有給休暇取得の更なる促進を図ります。



達成状況	達成度
出退勤管理システムの運用開始により、所属長だけでなく職員各自が時間外勤務の累積時間や有給休暇取得の取得状況を把握できるようにしました。	B 概ね達成



具体的取組	
時間外勤務の累積時間や有給休暇の取得状況が容易に把握できる出退勤管理システムの構築を行います。	
所管室・課	人事課



具体的な取組実績
令和4年1月から出退勤管理システムの運用を開始しました。



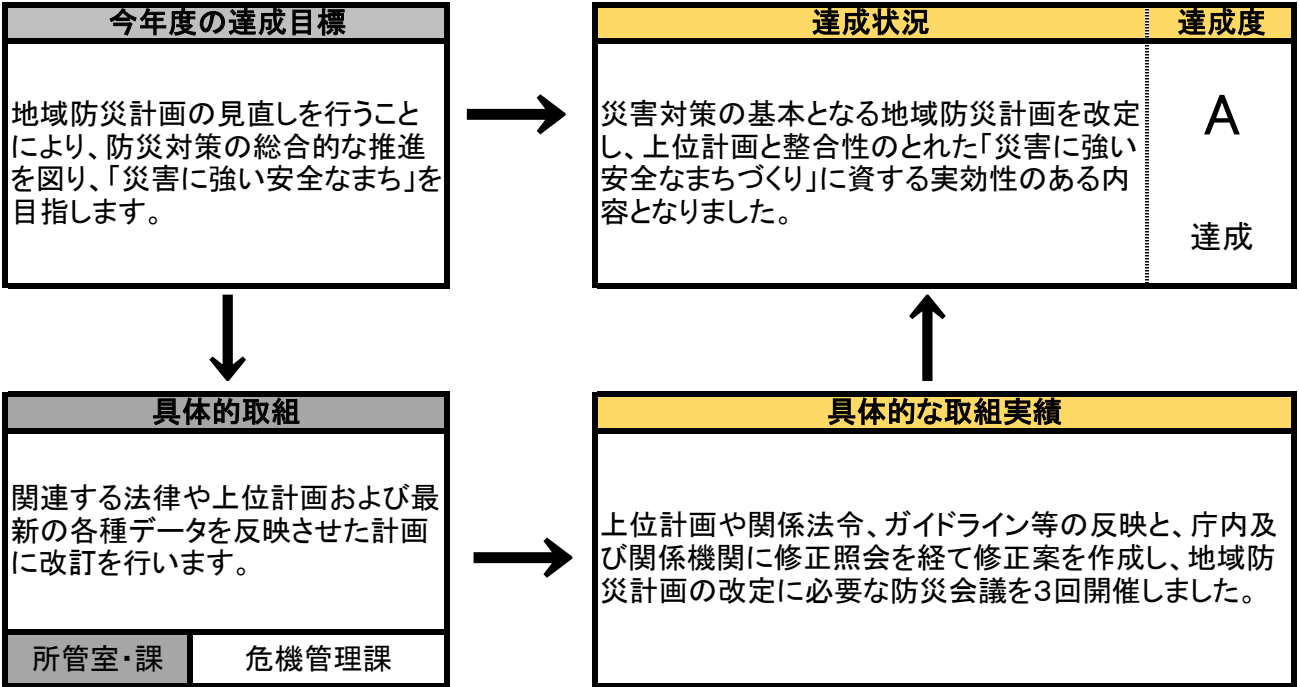
総合評価・総括
出退勤管理システムの導入により、時間外勤務の累積時間や有給休暇の取得の状況が把握できるようになったことで、職員のワーク・ライフ・バランスに対する意識の向上を図ることができました。

全体の達成度
B 概ね達成

今後検討すべきこと
時間外勤務の累積時間や有給休暇の取得の状況が把握できるようになったことから、各部署における問題点等を分析し、職員全体のワーク・ライフ・バランスの向上に向け、具体的な方策の検討を進めていきます。

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点目標 4	地域防災計画の改訂
--------	-----------



総合評価・総括	全体の達成度
災害対策の基本となる「柏原市地域防災計画」が、前回改正の平成27年度のものから現状に合ったものに改定されたことから、計画の基本目標である「災害に強い安全なまちづくり」を目指し、市街地の都市基盤の整備を進めるとともに、災害に備えた防災体制の整備や市民の防災行動力の向上など、防災対策の総合的な推進を図ってまいります。	A 達成

今後検討すべきこと
防災に関連する既存の計画やマニュアル等が、今回改定した地域防災計画と整合性が取れているか、検討見直しを行ってまいります。また、次回の地域防災計画改定に向けて国や府の動向を注視し、課題を整理してまいります。

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点目標 5	消防団を中核とした地域防災力の充実強化
--------	---------------------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
市民の安全確保を図るため、消防団の災害対応力を強化します。	消防団の資機材については計画通り更新を行い、災害対応力の強化を行うことができました。また、さらなる消防団員の確保に向けて、消防団員の処遇改善を行いました。	A 達成
今年度の達成目標	達成状況	達成度
消防団と地域が連携することにより、地域防災力の向上を図ります。	コロナ禍の影響により、全ての地域自主防災訓練が中止となり、消防団と地域の連携が行えませんでした。	D 未達成

具体的取組	具体的な取組実績
<p>可搬式消防ポンプ積載車及び消防用ホースの更新を行い、災害即応体制を維持していきます。また、団員確保の強化のため、報酬の見直しを行います。</p> <p>所管室・課 危機管理課</p>	<p>可搬式消防ポンプ積載車1台及び消防用ホース28本の更新を行いました。また、「柏原市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」の一部改正を行いました。</p>
具体的取組	具体的な取組実績
<p>地域自主防災訓練に消防団が参加し、地域住民に災害対応技術の指導・啓発を行います。</p> <p>所管室・課 危機管理課</p>	<p>コロナ禍の影響により、全ての地域自主防災訓練が中止となり、災害対応技術の指導・啓発などの活動ができませんでした。</p>

総合評価・総括	全体の達成度
<p>消防団の資機材の更新により、災害即応体制を強化することができました。また昨年に続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域自主防災組織が実施する防災訓練が中止となり参加できませんでした。そのような中でも、一部訓練等については、感染症対策を行った上で実施しました。今後もコロナ禍の影響が一定続くことが考えられますが、感染症対策を万全にした上で、消防団の機能強化に取り組んでまいります。</p>	<p>C 一部達成</p>

今後検討すべきこと
<p>これまでの火災を中心とした対応から、地震や風水害への対応が加わるなど、消防団の活動が多様化している現状を踏まえ、装備や資機材の充実強化を図ってまいります。また、消防団は地域防災力の中核となることから、消防団員の確保に向けて取り組んでまいります。</p>

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点目標 6	指定避難所の機能強化
--------	------------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
避難所が停電した場合においても、運営を継続していきます。	夜間の照明や避難者の携帯電話の充電などの電源を一部避難所で確保できたことにより、停電時であっても避難所を継続して運営できる状態にできました。	A 達成
今年度の達成目標	達成状況	達成度
コロナ禍においても避難所の開設・運営が円滑にできるよう、準備をすすめます。	避難所において感染症まん延防止対策をとるための備品等を一部避難所に配備したことで、いざという時に安心安全に避難所を開設・運営できる準備を整えました。	A 達成

具体的取組	具体的な取組実績
指定避難所に発電機及び投光器を配備します。	避難所における停電対策として、市内6か所の指定避難所に発電機及び投光器を配備しました。
所管室・課 危機管理課	
具体的取組	具体的な取組実績
指定避難所に段ボールベッドやルームテント等の感染症対策備品を配備します。	避難所における感染症対策として、市内6か所の指定避難所に段ボールベッドやルームテント等の感染症対策備品を配備しました。
所管室・課 危機管理課	

総合評価・総括	全体の達成度
避難所の停電対策として発電機及び投光器を配備し、感染症対策の備品を配備することで、災害時に安心して避難してもらえるよう、避難所の機能を強化することができました。	A 達成

今後検討すべきこと
停電対策として発電機及び投光器を計画的に配備しており、引き続き残る避難所についても配備を進めてまいります。また、災害に強い安全なまちを目指し、災害時に円滑に避難所運営ができるよう、継続して指定避難所の備蓄充実を図ってまいります。 感染症対策備品については、多くの収納スペースが必要なことから、確保に向けて避難施設と協議を続けてまいります。